

希少植物

愛媛大学農学部附属演習林

当演習林にはシコクカッコソウ、クマガイソウなどの希少植物が自生しています。シコクカッコソウは愛媛県 RDB で絶滅危惧ⅠB類 (RL:Ⅱ類)、クマガイソウは愛媛県の絶滅危惧Ⅱ類 (環境省絶滅危惧Ⅱ類) に選定されており、両種ともに「愛媛県野生動植物の多様性の保全に関する条例」により、許可なく採取等をおこなうことが禁止されています。

このクマガイソウについては、数年前の観察時には 100 株程度と推定される大きな群落が見られていました。しかし、令和 5 年 4 月の目撃情報では 10 株、令和 5 年 5 月の観察時にはさらに数を減らし 1 株だけになっていました。

葉の一部または全部が食べられるような被害はなく、イノシシの様な掘り返しも見られず、また、株自体が根こそぎなくなっている様子から、野生動物による被害ではなく、クマガイソウは盗掘にあったのだらうと推察されます。

このことは愛媛県に相談し、残った 1 株は防獣ネットで囲いをするとともに、注意喚起看板を設置して対策しています。今後、この 1 株から数を増やしていくことを願いつつ観察していきたいと思います。



過去のクマガイソウの群落の様子